

*文章の脱落

1 145頁 1行目 (左記2行)

さて誰一人として関心をもつ人もいなかったため、彼は半ばヤケクソになって、グラスの中に氷を投

2 160頁 11行目 (左記2行)

リップトン、日東などのように文中説明のなかった銘柄につき若干の補足をする。
『ブルック・ボンド』

3 271頁 1行目 (左記2行)

茶を淹れると、抽出液のカップ水色は濃くなったり、黒ずんだりする。渋みはおとなしくなるが、平凡。

*文章の削除漏れ (重複記載)

1 100頁 10～11行 (合計2行)

2 161頁 1行目 (合計1行)

誠に申し訳ございませんが、右の通りに御訂正くださいますよう、お願い申し上げます。